

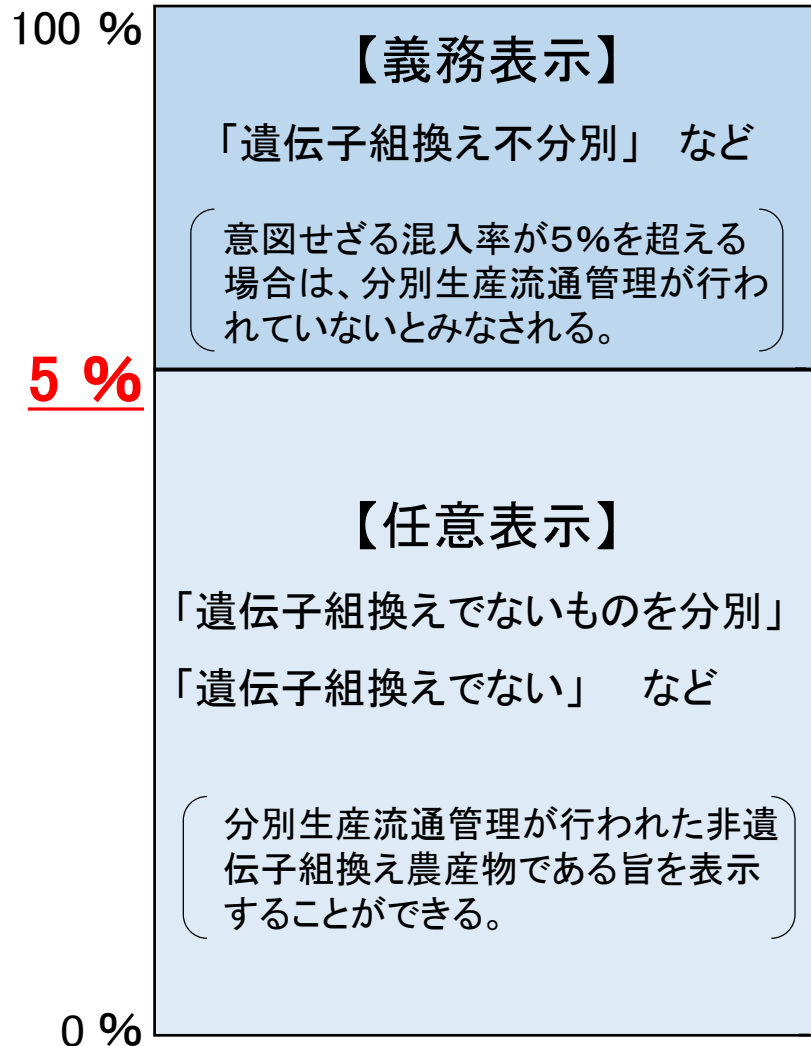
# 適切に分別生産流通管理された原材料に 任意で事実在即した表示をする際の表示例

混入率ゼロ（検出限界）～5%の  
表示例（大豆・とうもろこし）

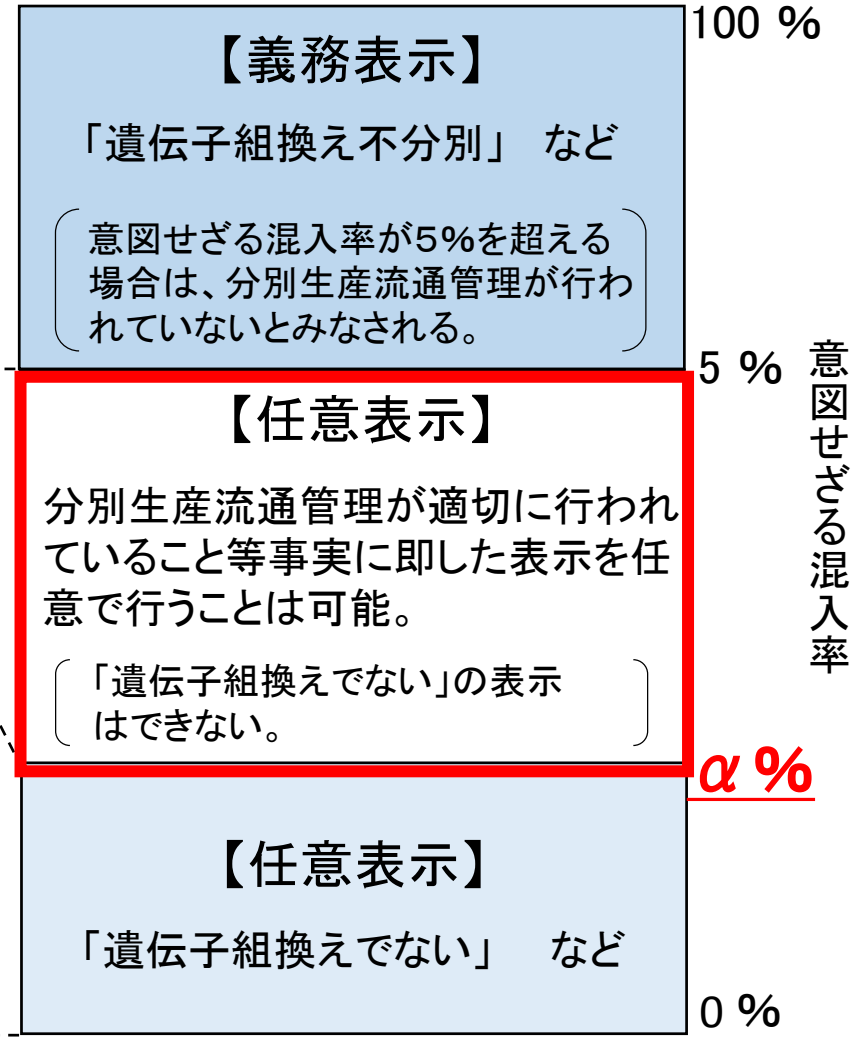
平成30年2月  
消費者庁食品表示企画課

# 「遺伝子組換えでない」表示が認められる条件

## ＜現行の表示制度＞



## ＜新たな表示制度(想定)＞


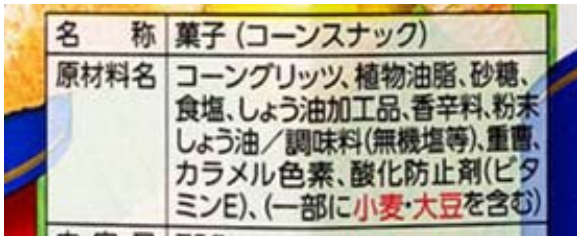


(注)事業者が分別生産流通管理を行っていることが前提

# 具体的な表示例

- 分別生産流通管理が適切に行われているという事実在即している。
- 「遺伝子組換えでない」食品であると消費者が誤認しない。  
等の要件を満たすことが必要。

## (1)一括して表示する事項(枠内)とは別に任意の場所に表示する場合

①	<p>・「遺伝子組換えの原料の混入を防ぐため、分別流通されたとうもろこしで作ったコーングリッツを使用しています。」</p>   <p>一括表示の枠内には、表示していない例。</p> <p>※第4回遺伝子組換え表示制度に関する検討会ハウス食品株式会社佐合氏説明資料から抜粋</p>
②	<p>・「とうもろこしは、分別管理されたとうもろこしを使用していますが、遺伝子組換えのものが含まれている可能性があります。」</p>

## (2)一括して表示する事項として原材料名欄に表示する場合

① 「遺伝子組換え原料の混入を防ぐため、分別管理が行われたもの」等

名称	豆腐
原材料名	大豆(アメリカ、 <u>遺伝子組換え原料の混入を防ぐため 分別管理が行われたもの</u> )
添加物	凝固剤 ((塩化マグネシウム)「にがり」)
内容量	350g
消費期限	18. 02. 20
保存方法	要冷蔵(10℃以下で保存)
製造者	株式会社 ○○○○ 東京都 千代田区 △△△